

鳥取大学サイエンス・アカデミー

平成26年8月～9月テーマ

ダントツ！とりだい病院トピックス

鳥大病院には山陰唯一の遺伝子診療科があり、全国に151名いる認定遺伝カウンセラーのうちの2名が在籍しています。この度の講演では、その認定遺伝カウンセラーが健康管理に役立つ家系図の書き方や遺伝についてお話しします。また、医療機器開発のプロセスから生み出された発明薬。そして、近年身近な問題となっている黄砂やPM2.5による環境汚染。今回は、鳥大病院だから聞ける、他では聞くことのできないテーマについて皆様にご紹介します！

第383回

演題/ 気になる！家族の病気と体質 ～家系図を描いて健康管理～

講師/ 医学部附属病院 次世代高度医療推進センター 助教 中川 奈保子

日時/ 平成26年9月27日（土） 10:30～12:00

会場/ 鳥取県立図書館 2階大研修室（鳥取市尚徳町101）

図書館連携により、琴浦町図書館、日野町図書館（第4土曜日のみ）でもライブ中継による聴講ができます。

対象/ どなたでもご参加いただけます。

事前の申込みは不要です。

主催/ 鳥取大学 **共催/** 鳥取県立図書館

講演要旨

家

族って、一人ひとりとは違うのに、並んでみるとなんだか似ている。「だって遺伝だもん」と言うけれど、遺伝っていったい何だろう？身近なことなのに、知っているようで知らない遺伝。この講演では「親子がなぜ似るのか」という遺伝の仕組みと、家族の健康管理に役立ち、子孫へ家系情報を伝える贈り物にもなる「家系図」の描き方をご紹介します。ペンを持ってご参加ください。



お問い合わせ先

鳥取大学 産学・地域連携推進機構（社会貢献課）

TEL 0857-31-6777

FAX 0857-31-6708

E-Mail koken@adm.tottori-u.ac.jp

講義テーマは裏面です。

Tottori University

Science Academy

第1回 平成26年8月23日(土)

演題：“発明楽”の実践 ～黄砂、PM2.5の健康影響評価を経た知財創出～
講師：医学部附属病院 第三内科 助教 倉井 淳

急速に関心が高くなったPM2.5ですが、世界的にみればその健康影響は新しい問題ではありません。昨年には発がん性が認定されましたが膨大な知見があればこそその成果です。

本講演では、PM2.5と黄砂の影響について山陰での調査結果をご紹介します。また、心配しているだけの時は終わりにするべきとは思いませんか。鳥取大学病院のテーマ『発明楽』を生かした大学病院ならではのPM2.5と黄砂への取り組みについてをご紹介します。

第2回 平成26年9月13日(土)

演題：発明楽 ～日本から世界へ 新しい医療機器の開発と発明教育～
講師：医学部附属病院 次世代高度医療推進センター 教授 植木 賢

近年、少子高齢化やグローバル競争が激化する中で、医療機器開発による産業の創出や、「科学技術創造立国」の核となる優れた人材の育成が望まれています。鳥大では、世界をリードする最新の医療機器開発と、独自の“発明楽”による教育を実施しています。発明は、たし算やひき算、かけ算、わり算の発想から成り立っています。

本講演では、発明を生み出す4つの発想スキルや、未来の医療機器・介護ロボットについてをご紹介します。

第3回 平成26年9月27日(土)

演題：気になる！家族の病気と体質 ～家系図を描いて健康管理～
講師：医学部附属病院 次世代高度医療推進センター 助教 中川 奈保子

家族って、一人ひとりとは違うのに、並んでみるとなんだか似ている。「だって遺伝だもん」と言うけれど、遺伝っていったい何だろう？

身近なことなのに、知っているようで知らない遺伝。この講演では「親子がなぜ似るのか」という遺伝のしくみと、家族の健康管理に役立ち、子孫へ家系情報を伝える贈り物にもなる「家系図」の描き方をご紹介します。ペンを持ってご参加ください。